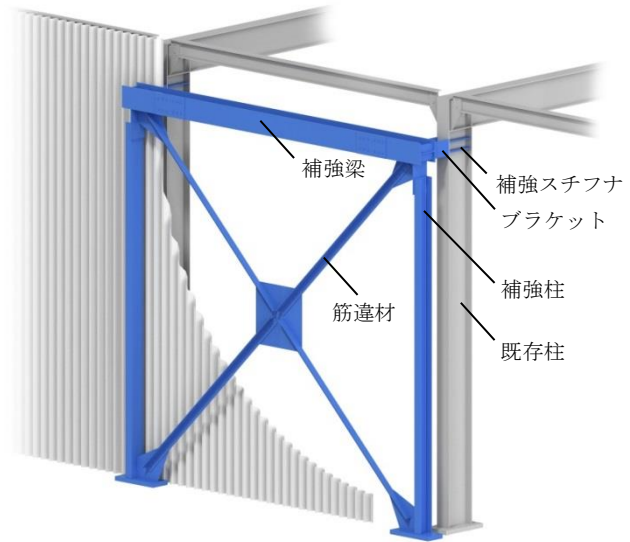


<p>【技術の名称】 ピタスチール工法 —鉄骨造建築物の外付耐震補強工法—</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第15-06号 性能証明発効日：2015年6月8日</p> <p>【取得者】 矢作建設工業株式会社</p>
--	--

【技術の概要】

本技術は、既存架構の外側に補強架構を配置し、既存架構と補強架構をブラケットで緊結して既存架構の耐震性能を向上させる外付耐震補強工法である。一般に、既存架構の外側に補強架構を設けると、既存柱に偏心によるねじりが生じて補強効果が発揮できないことが多い。本技術では、既存柱のねじりに対し、ブラケットと補強架構の梁を強軸曲げで抵抗するよう配置することで既存柱のねじりを拘束し、既存架構の水平力を補強架構に伝達することを可能としている。



工法概要

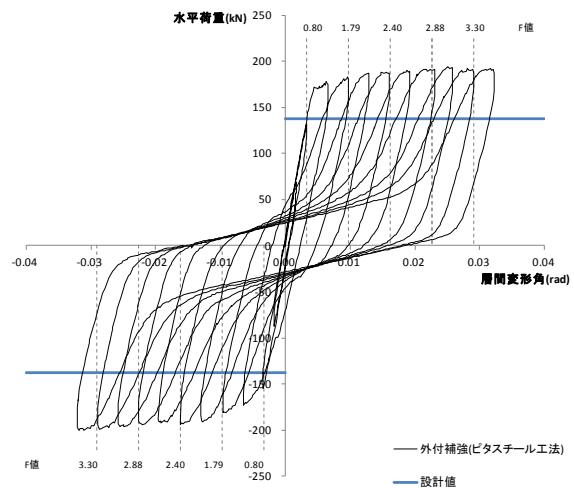
【技術開発の趣旨】

本技術は、耐震補強工事を行うために操業を停止できない工場や、固定された設備が多く内部に耐震補強部材を設置できない鉄骨造建築物に対し、従来の内部からの耐震補強工事ではなく、外側から工事を行うことができる耐震補強工法として開発されている。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者提案の「ピタスチール工法 設計・施工マニュアル」に従って設計、施工された耐震補強架構は、同マニュアルで規定している変形性能を有し、その構造性能は、同マニュアルに示された方法で適切に評価できる。



履歴性能

【本技術の間合せ先】

矢作建設工業株式会社 地震工学技術研究所 担当者：深津 尚人 E-mail：n-fukatsu@yahagi.co.jp
 〒461-0004 名古屋市東区葵 3-19-7 TEL：(052)935-2413 FAX：(052)935-6765